



大雨・台風とは

大雨とは

いつもより多く雨が降ることです。日本では、梅雨（6月～7月）と台風（7月～10月）の時に大雨になります。



台風とは

とても強い風と大雨が凄いい勢いで一緒に進む自然現象です。日本では台風が7月～10月によく発生します。

大雨・台風が来た時

たくさん雨が降ったり、とても強い風が吹きます。

- 川の水が いっぱいになることがあります。
- 道や家の中で水が来る可能性があります。
- 山が崩れることがあります。明るくて安全なうちに逃げましょう。
- 川や海や山の近くにいるときはすぐに逃げてください。



避難（逃げる）が必要なとき

- 避難が必要なときは、テレビ、ラジオで放送（お知らせ）が流れます。よく聞いてください。
- できるだけ車を使わずに歩いて逃げてください。
- パスポート、在留カードなどを持って逃げてください。



避難ができないとき

- 雨や風が強いとき、道が通れないときは、外に出ると危ないです。
- 家の中の安全な場所に逃げてください。
- 2階以上の部屋や崖から離れた部屋が安全です。



地震とは

地面がゆれることといます。日本は地震がとても多い国です。大きい地震はいつおきるかわかりません。地面が割れるかもしれません。山が崩れるかもしれません。建物が壊れるかもしれません。地震が起きると、電気・ガス・水道が止まります。携帯電話がつながりにくくなります。



津波とは

津波は海から来る高い波のことといます。地震の後、津波（大きい波）が来るかもしれません。津波注意報のとき津波が来るかもしれません。海や川の近くへ行かないでください。津波警報のとき津波が来ます。海や川の近くにいる人はすぐに高いところへ逃げてください。

地震が起きたら

自分の体を守る
姿勢を低くして頭などを守る

- 自分や家族にケガがないか確認する
- 家のなかや家の周りの様子を見る
- テレビやラジオで情報を集める

- 火事の場所が近い
- 海の近くにいる
- 崖（山が急なところ）の近くにいる

家の周りが安全

5～20分後～
「指定緊急避難場所」または「指定避難所」へ逃げる

家が壊れた

家が壊れていない

水や電気が使えない
川や海崖が近い

避難所に行く

家に戻る

事件・事故 警察 110 消防 救急・救助 119

地震・台風などの情報を集めたいとき
NHK WORLD JAPAN
日本やアジアのニュースを伝えます。災害の情報も伝えます。0円で使えます。(お金はかかりません)

災害時情報提供アプリ「Safety tips」
地震や津波、大雨の情報を届けます。0円で使えます。(お金はかかりません)

言葉が伝わらないとき
多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra」
自分が話した内容を他の国の言葉に言いかえます。0円で使えます。(お金はかかりません)

!! いざという時の連絡先

名称	電話番号
玉名市役所（代表）	0968 75-1111
玉名市役所防災安全課	0968 75-1130
玉名警察署	0968 74-0110
有明広域行政事務組合消防本部玉名消防署	0968 73-7117
玉名市防災無線電話応答サービス	0968 73-3400

発行：玉名市 発行年度：令和5年度（2024年度）
※熊本県危機管理防災課の「外国人住民のための防災パンフレット」を参考に作成

外国人の方へ 災害から身を守ろう!

See this info in your own language.

- 日本の自然災害を知ろう
日本は自然災害（地震、つなみ、台風、つよ雨など）がたくさんあります。6月から10月は台風、つよ雨がふえます。大きな災害の時は、いつもの生活ができなくなります。
- 災害がおきる前に準備しよう
被害を少なくするため災害がおきる前に準備をしてください。
自分でできる準備
にげる時の持ちものを準備する
地域のできる準備
災害がおきたときは地域のつながりが助けになります。地域の防災訓練（にげる練習）やポランティアに行きましょう。
We'll have an emergency drill.
- 災害の情報を確認しよう
災害の情報がわかるアプリやWEBサイトがあります。事前にスマートフォン（けいたい電話）などに登録してください。とくに台風はくる前わかります。
- 安全に避難しよう（にげよう）
災害がおきた時あぶない場所にいる人は安全な場所へにげてください。にげる場所は小学校・中学校などの公共施設です。
コロナの中で安全ににげる方法をたしかめてください。
地震・つなみの時
海のちかくで地震を感じた時は、高いところににげてください。
つよ雨の時
川や崖（水のちかく）に行かないでください。

避難場所のマークを覚えておきましょう

指定緊急避難場所
災害が起きたら最初に逃げやすい屋外施設です。

指定避難所（一次避難所）
災害が起きたら初期から避難できる施設です。

指定避難所（二次以降の避難所）
一次避難開設後、被害状況などを踏まえ、必要に応じて開設した避難所です。

自分の地域の避難所を調べておきましょう
避難所は市役所や役場のホームページなどで調べることができます。
自分の地域の避難所

避難所（逃げる場所）について

- 日本人も外国人も観光客も誰でも使うことができます。
- 避難所では規則（ルール）を守ってください。
- わからないことは受付にいる人に聞いてください。
- まずは自分が持ってきた物を使います。
- あとで食べ物、飲み物、毛布などをもらうことができます。
- お金はかかりません。順番に並んで待ちます。
- 掲示板で新しい情報を確認してください。

災害（大雨、台風、地震、津波など）のときに使う日本語	日本語
避難 hinan	安全な場所に逃げます
余震 yoshin	大きい地震の後の小さい地震（何回も起こります）
震度 shindo	地震の揺れの大きさ
倒壊 toukai	家や建物が倒れて壊れます
火事/火災 kaji/kasai	家や物が燃えます
停電 teiden	電気が消えます
断水 dansui	水が使えません
不通 futsuu	電気・水道・ガスが使えません / 道が通れません
給水所 kyuusuijo	飲む水がもらえるところ
救急車 kyuukyusya	病気やケガをした人を運ぶ車
炊き出し takidashi	避難所や公園などで食べものをもらうことができます
充電 juuden	携帯電話やラジオなどに電気をためます

QR Translator

English	簡体中文	繁體中文	한국어	Português	Español	Bahasa Indonesia
Tiếng Việt	Tagalog	ภาษาไทย	नेपाली भाषा	മലയാളം	සිංහල	മലയാളം

発行所：内閣府 監修・協力：法務省、消防庁、観光庁、気象庁